

文部科学省委託事業

数学協働プログラム

【数学・数理科学と諸科学・産業との協働による
イノベーション創出のための研究促進プログラム】

本プログラムは全国の**数学・数理科学研究者**と**諸科学・産業界の研究者**が集中的・継続的に議論する場を提供することにより、**数学・数理科学と諸科学・産業の協働**による具体的課題解決に向けた研究を促進することを目標としています。

統計数理研究所は数学協働プログラムの中核機関として、全国の8協力機関*との連携のもと、様々な業務を行っています。

*協力機関

北海道大学数学連携研究センター、東北大学大学院理学研究科
東京大学大学院数理科学研究科、明治大学先端数理科学インスティテュート
名古屋大学大学院多元数理科学研究科、京都大学数理解析研究所、
広島大学大学院理学研究科、九州大学マス・フォア・インダストリ研究所

<http://coop-math.ism.ac.jp/>

数学協働プログラム

数学協働プログラム (Coop with Math Program)

統計数理研究所は協力機関（表面参照）との連携のもと、研究人材やネットワーク、過去の活動実績等を活かし、数学・数理科学的な知見の活用による解決が期待できる課題の発掘から、諸科学・産業との協働による問題解決を目指した研究の実施を促進するため、以下の活動を実施しています。

- ワークショップの公募・審査・実施
- スタディグループの実施
- 作業グループの設置・活動
- 諸科学・産業向けチュートリアルの実施
- 情報の収集と共有・発信

平成24年度～25年度は以下の6つの重点テーマを設定しています。

重点テーマ

- 【1】ビッグデータ、複雑な現象やシステム等の構造の解明
- 【2】疎構造データからの大域構造の推論
- 【3】過去の経験的事実、人間の行動等の定式化
- 【4】計測・予測・可視化の数理
- 【5】リスク管理の数理
- 【6】最適化と制御の数理

平成25年度スタディグループ開催予定

【 <http://coop-math.ism.ac.jp/event/schedule> 】

平成25年度は、上記の重点テーマのもとで、諸科学分野・産業界からの具体的な課題の提供に基づいて集中討議を行います。参加の条件等の詳細についてはホームページでご確認ください。

日程	場所	スタディグループ名称	運営責任者（所属）
2013年 11月7日、8日	統計数理研究所	感染症流行モデリング小研究会： モデル構築と妥当性の共同検証とセンス構築	斎藤 正也（統計数理研究所） 西浦 博（東京大学）
11月25日、26日	統計数理研究所	安心・安全・快適な社会インフラ維持への 数理科学の適用（第1回）	樋口 知之（統計数理研究所） 藤澤 洋徳（統計数理研究所）
12月2日～4日	九州大学	複雑現象の数理モデル －代謝・物質拡散現象の数理モデルとその可視化－	栄 伸一郎（九州大学）
2014年 1月6日、7日	科学技術振興機構 東京本部別館（K's五番町）	マテリアル・インフォマティクスにおける 数理的課題	小谷 元子（東北大学）
1月27日、28日	統計数理研究所	安心・安全・快適な社会インフラ維持への 数理科学の適用（第2回）	樋口 知之（統計数理研究所） 藤澤 洋徳（統計数理研究所）
2月中旬	東京大学大学院 数理科学研究科	産業界からの課題解決のための スタディグループ	山本 昌宏（東京大学） 坪井 俊（東京大学） 時弘 哲治（東京大学）
2月26日～28日	明治大学 中野キャンパス	ヒト細胞・筋肉・臓器の幾何学的及び 力学的解明とモデル化	萩原 一郎（明治大学）
3月13日、14日	京都大学	地球流体现象の疎構造	森 重文（京都大学） 山田 道夫（京都大学）

※ 諸事情により日程等変更する場合がありますので、ホームページで最新の情報をご確認ください。

<http://coop-math.ism.ac.jp/>

Twitter: @CoopMath